

議会だより

かみやま

第48号
2021.5.15
3月定例会



- 3月定例会…………… 2頁
- 所信表明…………… 3頁
- 令和3年度当初予算、令和2年度補正予算 …… 4～7頁
- 3月定例会一般質問…………… 8～11頁

3月定例会は、令和3年3月9日から19日までの11日間の会期で開催した。前年度より9億4,700万円の減となった令和3年度一般会計予算を中心に令和2年度の補正予算のほか、条例の一部改正等、監査委員の選任を含む19件、発議案2件を審議し、全議案原案のとおり可決・同意した。

- 令和3年度神山町一般会計予算
- 令和3年度国民健康保険特別会計予算
- 令和3年度神山町簡易水道事業特別会計予算
- 令和3年度神山町介護保険特別会計予算
- 令和3年度神山町後期高齢者医療特別会計予算
- 令和2年度神山町一般会計補正予算（第8号）
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
- 令和2年度神山町介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 令和2年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）
- 神山町介護保険条例の一部改正
- 神山町法定外公共物の管理条例及び神山町生活管理支援事業利用料徴収条例の一部改正
- 神山町特別職の職員で非常勤のもの報酬、旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正
- 神山町まち・ひと・しごと創生推進事業基金条例の制定
- 令和2年度神山中学校建設工事請負契約の締結
- 財産の取得
- 阿北環境整備組合からの吉野川市の脱退に伴う財産処分
- 東部地区広域市町村圏協議会の廃止
- 神山町監査委員の選任
- 神山町国民健康保険条例の一部改正
- 神山町議会傍聴規則の一部を改正する規則
- 神山町議会会議規則の一部を改正する規則
- 阿北環境整備組合議会議員の選出

■ 要望及び陳情

1件の要望及び陳情があり議員に資料配布しました

- 「決議」並びに「監査機能の強化に関する要望」

町長の所信表明・行政報告

■東日本大震災から10年

東日本大震災から10年被災地では復興に向け懸命に励んでこられ、ハード面の施設ではかなり復旧してきた。平成12年に友好提携を結んだ宮古市では、他の被災地より復旧復興しているが基幹産業の水産業では不漁となっている。今後も連携を図って復興支援に資すればと考えている。

当時宮城県気仙沼市の大島に神山町職員を8名派遣した。現在懸命に立ち上がりつつあり頑張っている様子が伝わり、胸が熱くなる。我々も災害列島に暮らしている以上教訓を風化させず迫りくる南海トラフ巨大地震に平時の備えを怠らないよう心がけてまいりたい。

■新型コロナウイルスについて

昨年を振り返ると新型コロナウイルス感染症による世界的なパンニックは、世の中を大きく変えてしまった。社会全体がコロナウイルスに翻弄された一年であった。経済に目をむけると令和2年4月～6月期の国内総生

産は年率換算で27.8%減少した。これはリーマンショック後17.8%を大きく超える戦後最大の落ち込みとなった。

■令和3年度神山町職員数

令和2年度は99名。行政職3名、現業職1名が退職し、新規採用は行政職4名。本年4月1日時点では、行政職93名、現業職7名の100名となっている。昨年度に引き続き神山つなぐ公社へ1名、徳島県後期高齢者医療広域連合へ1名出向を予定している。豊富な知識と経験を持つ職員の再任用は、引き続き4名採用する。

■ふるさと納税(令和2年度)

314名の方から6,230万5,000円の寄附があり、深く感謝を申し上げ、ご寄附の意思に沿うように事業を進めてまいりたい。

■新年度の主な事業

【総務費】
平成30年度限りに中断してい

た地域おこし協力隊を新たな視点で、特に林業、産業振興に関する業務に活躍できる人材経費を計上した。

■衛生費

「まちを将来世代へつなぐプロジェクト」は、1期に引き続き第2期として事業を推進する。

■衛生費

新型コロナウイルス接種に係る経費を計上。3月4日から医療従事者を優先に接種が開始された。本町においてもワクチンが届き次第、順次広報させていたが、多くの方にワクチン接種をしていただけるよう神山町医師団の協力をいただきながら、万全な接種体制の構築に努めている。

■地籍調査事業

阿野字長谷650筆と阿野字井ノ谷381筆、本名の一部620筆の調査を計画。

■林業関係

林政アドバイザー2名を配置し森林境界の明確化事業については、上分字名ヶ平、西久地、一字夫、立岩、江田、下分字名本の400haを予定。

森林基盤整備事業で継続して林道奥屋敷線開設工事、新規に林道殿宮線改良舗装工事、林道本根川線舗装工事と排水路の整備を進める。

■観光関連

新たに開設した神通滝遊歩道に設置する公衆トイレの工事費を計上。

■土木関係

橋梁修繕工事として宇井橋、宮前橋、神川橋、大黒橋を予定。町道では西久地殿宮線、奥鍋長野線法面落石対策工事、中津本名線の改良用水路の改修舗装工事を予定。

■南海トラフ地震対策

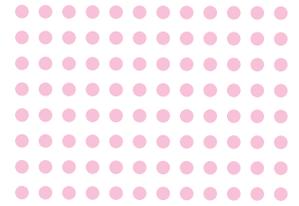
避難所の備蓄食料品とポータブル蓄電池及びソーラーパネル各8台を購入する経費を計上。

■教育関係

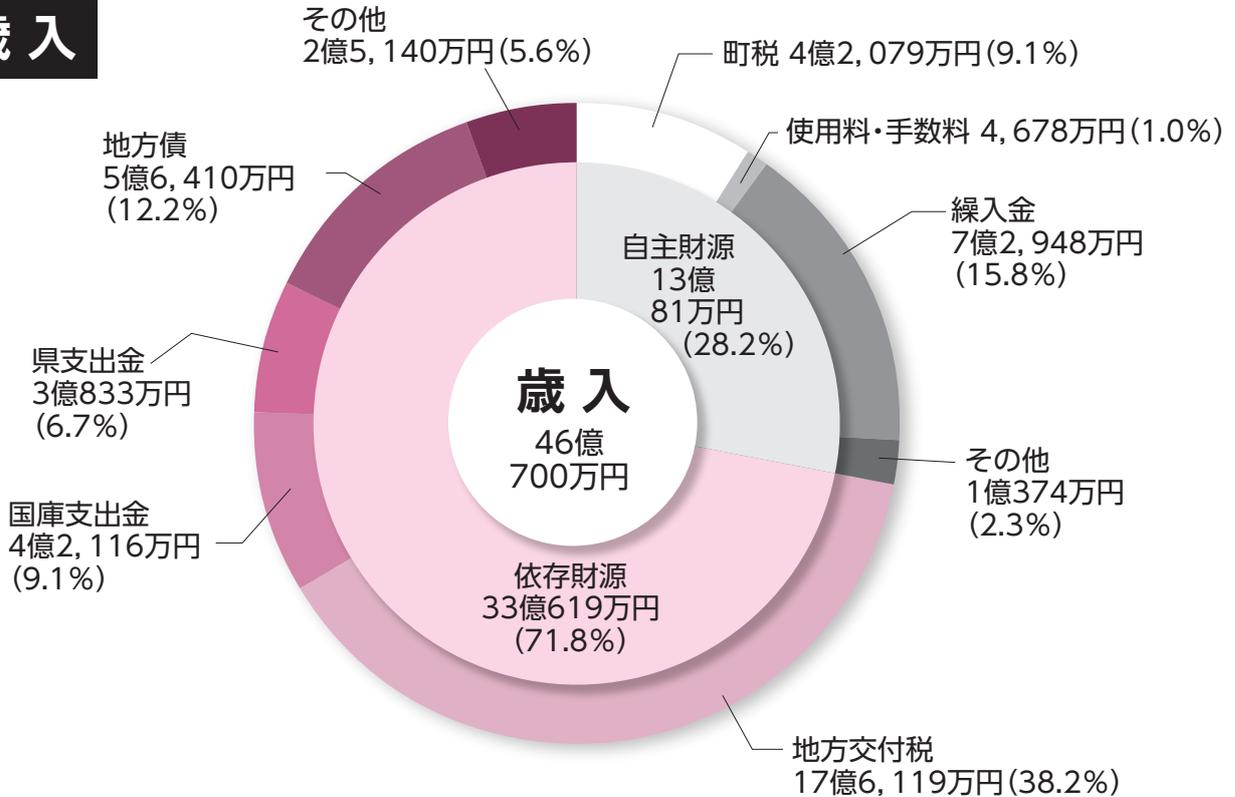
神山中学校体育館の実施設計費用及び町民体育館の解体工事と本年度実施できなかった国際交流プロジェクト事業経費を計上。広野公民館の改修工事を予定している。

46億700万円を可決

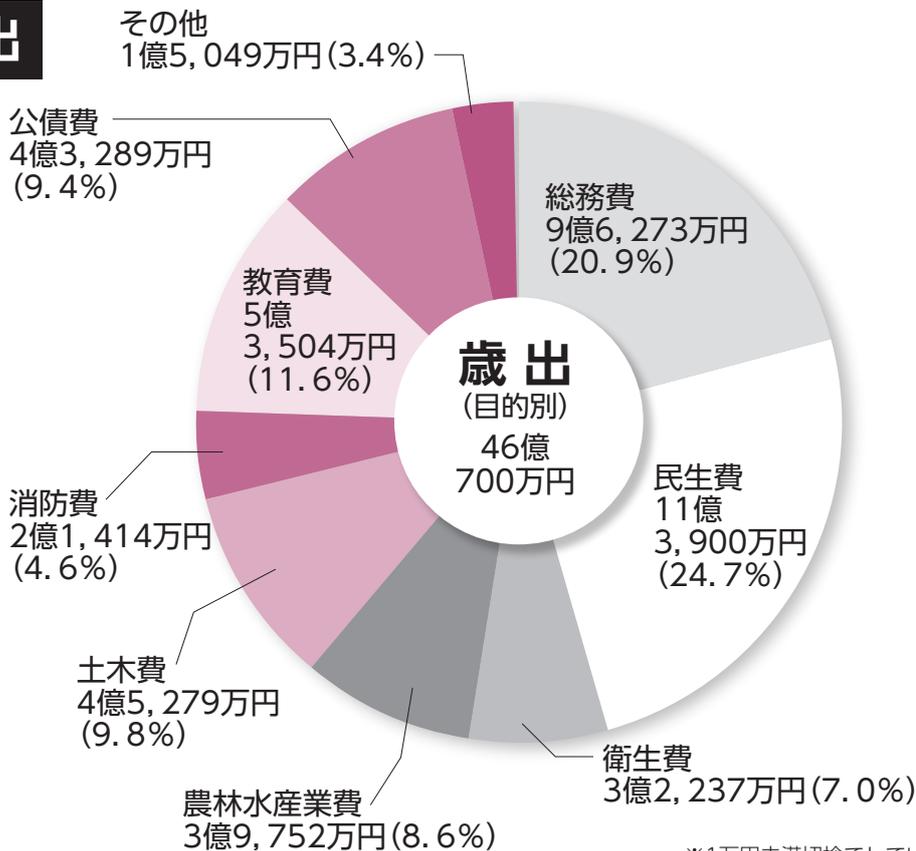
前年度当初予算対比17.1%減



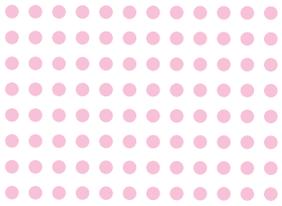
歳入



歳出



※1万円未満切捨てしているため合計額一致しません。



3月定例会

令和3年度一般会計当初予算 一般会計

令和3年度一般会計・特別会計当初予算

会計名		予算額	前年度当初予算対比
一般会計		46億700万円	17.1%
特別会計	国民健康保険特別会計	7億8,758万円	△3.9%
	簡易水道事業特別会計	2億5,413万円	52.4%
	介護保険特別会計	10億2,273万円	△0.2%
	後期高齢者医療特別会計	1億2,479万円	△7.0%

一般会計及び特別会計の主な事業

- 地域おこし協力隊活動委託料 424万円
- 中野文庫(保育所、小学校、中学校図書購入、中野幸子さんからの寄付金を活用して) 125万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保業務委託料 1,707万円
- 公衆便所建築工事(神通滝) 1,100万円
- 学校運営協議会委員報酬(小学校費・中学校費) 49万円
- 公共施設解体工事(町民体育館) 4,500万円
- 特定健診委託料負担金 475万円(国保)
- 地方公営企業法適用支援業務委託料 1,078万円(簡水)
- 生活支援体制整備事業委託料 698万円(介護)
- 高専誘致事業費 1億723万円



神山まると高専敷地造成工事地



令和2年度

神山中学校建設工事請負契約の締結

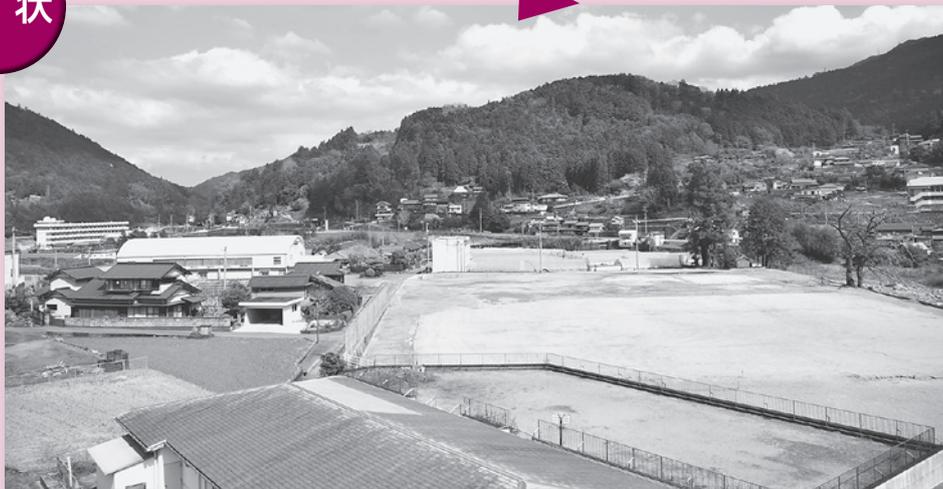
請負代金 11億7,920万円

西松建設(株)四国支店

着工前



現 状



(令和3年3月現在)

○財産の取得について

- 取得物件 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 避難所備品購入

取得価格 1,112万円

コロナ禍における分散避難をより効率的に進めるために感染対策備蓄品を各地区に配備、また備蓄品を格納する防災倉庫の整備(広野、阿川、鬼籠野、下分)



広野小学校校庭



令和2年度 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ

3億9,579万円増額

予算総額

72億1,783万円

総務費 ● 積立金 (まち・ひと・しごと創生推進事業基金)	3億100万円
衛生費 ● 予防費 (新型コロナウイルスワクチン接種体制確保業務委託料)	145万円
農林水産業費 ● 地籍調査事業費 (地籍調査事業委託料)	3,330万円
商工費 ● 神山温泉管理費 (神山温泉施設改修工事)	2,000万円
土木費 ● 道路新設改良費 (社会資本整備総合交付金工事)	2,350万円

令和2年度特別会計補正予算

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険特別会計	1,606万円	8億7,655万円
介護保険特別会計	2,218万円	10億8,659万円
後期高齢者医療特別会計	▲71万円	1億3,510万円

令和3年 名西消防組合議会

第1回定例議会は3月3日神山町役場議場で開催された。
本定例会では議案2件を審議し、原案どおり可決した。

【議案第1号】
専決処分事項の報告
名西消防組合消防職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

【議案第2号】
令和3年度名西消防組合一般会計当初予算
議案第1号では、新型コロナウイルス感染症に対する防疫等の作業手当に関する名西消防組合の関係条例を改正した。
議案第2号では、令和3年度一般会計当初予算、歳入歳出それぞれ5億8,514万円を可決した。

- 神山町分担金 1億5,012万円
- 石井町分担金 3億6,388万円
- その他収入 7,113万円

● 阿北環境整備組合議員の選出 (指名推選)

森本 孝夫 議員

人事案件

● 監査委員の選任



神山町神領字川北
鍛 昌志 氏
(同意)



一般質問



森本孝夫 議員

●質問1● 鮎喰川コモンハウスについて

毎月鮎喰川コモンだより等も発行されている公共施設で住民のみなさんが気軽に訪れ、自由に使う場所コモンハウスが、昨年11月1日にオープンして約5か月になる。訪れて利用された方は、現在どれぐらいおられるか。訪れた方が利用された内容等を伺いたい。

答弁 総務課長

これまでの利用状況については、11月利用者数718名。12月利用者数519名。1月利用者数486名。2月利用者数517名と毎月500人程度の利用者がある

る状況。子どもの利用、親子連れの利用が多く、仕事を持ち込む大人など一定の利用がある。予約利用については、住民からの申し出によりさまざまな催しが開かれている。月に1度、健康福祉課保健師と子育てに関する相談会などを開催している。



鮎喰川コモン (神領大埜地)

再問

神領地区以外の方に聞くと、集合住宅の集会所だと思っっている方が多いようだ。町の公共施設として町内全地域の方が利用していただくために、今後どのように情報発信していくのか。また、利用される方の駐車場は、現在町民体育館駐車場を利用し

ているが、今後町民体育館の解体等の工事が行われると思う。その時期の鮎喰川コモン利用者の駐車場は、どのようにされるのか。

答弁 総務課長

情報発信については、コモンハウスだより、広報かみやま等を通じ、町民に広く利用していただけるよう情報発信をしていきたいと思っている。

また、駐車場については、現在のところコモンハウス横に4台程度確保しているが、今後、大埜地集合住宅現場事務所を解体するなど確保していくよう検討したいと考えている。

●質問2● 神山中学校やまるごと高専等の情報発信について

神領公民館等が解体され、その跡へ神山中学校が新築される。また、大埜地地区にまるごと高専の校舎等も建設される予定であると思う。建物の規模、構造等、今後の工事状況、過程などインター

ネット等に載せられているとは思いますが、高齢化の進む神山町では、なかなかそれを見ることのできる人は少ないと思われる。町民の方へ、進捗状況を広く周知したらと思うが、どうお考えか。

答弁 教育委員会教育次長

神山中学校建設工事請負契約の締結について、町のホームページに工事請負業者が決定したことや町民グラウンド内に建設する新校舎の位置図などを掲載しており、今後は随時更新をしていく予定。また、広報かみやま5月号にも掲載予定である。

答弁 総務課長

神山まるごと高等専門学校は私立の高等専門学校にはなるが、一般財団法人神山まるごと高専設立準備財団と密に連携を取り合いながら、適時情報発信に努めたいと考えている。

できるだけ多くの町民の方が工事完成まで工事の進捗状況を知っていただけるよう情報発信をしてほしい。

一般質問



新居榮二 議員

●質問1① ● 町長の政治姿勢について

町長は5期目の出馬表明で「やり残したことがある」と発言されていたが、最も力を入れてやり残したことは具体的に何か。進捗率はどれくらいか。

答弁 町長

「まちを将来世代につなぐプロジェクト」1期目5年の途中であった。最も注力したことを一つ挙げるのは難しいが、教育の魅力化については、一定の結果がでていると思っている。フードハブプロジェクトについては、継続することでも実績はあがってくるが、5年で大きな成果は難しい。それぞれが重要であり、芽が吹きかけた状況である。進捗率をパーセンテージで示すというのは難しい。

●質問1② ● 成人式について

一昨年中華人民共和国で発生した新型コロナウイルス感染症は未だに収束の目途も立たず、日々の生活に大きな影響を及ぼしている。県下で神山町は早々と成人式の中止を決め、記念品を配った。成人式の中止以外に選択肢はなかったのか。町として中止の決定は正しかったのか。

答弁 教育長

成人式は人生の中で大きな節目の行事であり、今年度も新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施することで進めていたが、昨年12月頃から新規感染者が急速に増加し、早期の改善が見通せない状況となった。新成人の大切な命と安全を最優先するため、12月14日苦渋の決断をした。

●質問2 ● 第2次神山町地方創生計画について

まちを将来世代につなぐプロジェクト第2期に「まるごと高

専への支援へ」と明記されていた。町がまるごと高専への運営に関与することは、公私協力校もしくは公設民営方式ではないのか。最悪の場合、財政補填も考えられるのではないかと。町長は「町に累が及ばないようにする」と言っていたが、財政負担をしなければならぬような事態になった時、どのように対処するのか。

答弁 町長

公私協力校、公設民営方式ではない。町に累が及ばないようにするというのは、かねてから申している。財政補填についても、契約時点で、それが及ばないような状況の契約を結びたいと考えている。専門の弁護士とも相談しながら、進めていく。

●質問3 ● 新神山中学校の建設について

「新神山中学校の建設は、まるごと高専の認可が下りてからでも」と以前の一般質問で求めた。「まるごと高専の認可がむずかしいのでは」と考える町民が増えている。今秋文部科学省

へ提出する書類が通らなかった場合、認可されなかった場合に、新旧二つの中学校の校舎が存在し一方が不要となるが、その場合どのように対処するのか。

答弁 町長

現中学校は約50年が経過しており、ほとんどの教室が未使用状態である。多感な時期の中学生が学ぶ教育施設を考えると、良い教育環境を整えることが重要である。

高専の認可が通らないというのはあくまでも仮定であり、通らないかどうかということではなく、私は神山中学校をどうするかということが先決であり大事である。



神山中学校校舎

一般質問



白土義信 議員

●質問1● 鳥インフルエンザについて

県下でも去年と今年にかけて2件の鳥インフルエンザが発生した。町内にもある程度の規模をもつ養鶏場が何箇所あるが、鳥インフルエンザ予防のための指導のようなものは町としてされているのか。もし、鳥インフルエンザが発生した場合に、マニュアルがあり県の方針があると思うが、全ての鳥が殺処分されることになるが、処分場などは個人の土地なのか、町外へ搬出されるのか。また、消毒とか移動規制とか大変なことになると思う。町としての対応は。

答弁 産業観光課長

鳥インフルエンザ等の伝染病に関する予防や発生時の対応については、家畜伝染病予防法から、「県は、市町村と連携を図りながら、家畜の伝染性疾病の発生の予防及びまん延の防止のための措置を適切に講ずる。」となっており、町は、「県の施策に協力して、措置を講ずるよう努めなければならない。」となっている。このことから、家畜の伝染病に関する対応は、県が主体となり、町は県に対し協力するという関係になっている。

鳥インフルエンザの予防に関して、注意・指導は、県が養鶏農家へ消毒用の消石灰やネズミの殺鼠剤配付や、防疫指導を行っている。町の対応は、鳥インフルエンザの発生を想定して、現地対策本部の設置や消毒ポイント、養鶏農家の対応等について、県担当者と連携を密にとりながら、現地の確認や協議等を行っている。

鳥インフルエンザが発生した際には、県に徳島県対策本部が設置され、町も同様に神山町高

病原性鳥インフルエンザ対策本部を設置し、町対策本部は、各課から職員を動員する。

処分場の確保、人手、消毒体制については、殺処分・消毒ポイントの設置についても、県が

主体となり実施するようになっており、人員についても県職員を配置し実施する計画である。町も、各対策班に職員50名を割り当て対応に当たれるよう配置している。

殺処分される鳥は、法律上埋却または焼却することとなっており発生時の飼養羽数等の状況により対応が異なると思われるが、埋却場所が確保で

きる農家については埋却処理を行い、確保できない農家については移動式焼却炉、または民間処理施設で焼却処分をすることになると想定している。



旧鬼籠野小学校で行われた防疫演習（県主催）（写真は令和元年10月29日実施したもの）

一般質問



高橋義英 議員

●質問1● 神山町の指針について

地方創生戦略1期が終わり、2期目に向けて町として進む方向性のお考えは。

答弁 総務課長

「まちを将来世代につなぐプロジェクト」の策定から5年が経過し、その間、実施できたこと、十分にできなかったこと、予期せぬ展開もあった。第2期で掲げた施策をやり遂げたからといって、その時々でまちの課題は存在し続ける。大人たちが柔軟に、いきいきと生きていることが、地域社会においてなにより教育資源であり、ひとつづくりの基礎を成すものではないかと考えている。

基本方針の検討作業は、新型

コロナウイルスの影響で困難となり、第4次総合計画の期間を一年延長し、これまでの総合計画の考えに沿って各事業を行っているところである。

●質問2● 災害の拡大防止について

強風や積雪などの普段でも起こる可能性のある災害。木が倒れば断線し停電する。2次災害にならないように、事前に電力、地権者などとはどのように協議されているのか。

各地区で進めている防災倉庫では、どの様な物が何人分、また何日分備蓄されているのか。

答弁 総務課長

想定される避難者数を320人としており、7日分の食糧を備蓄目標として進めている。飲料水、主食となるアルファ化米、乾パン、即席麺、レトルト食品をはじめ、おかゆや粉ミルクの要配慮者用の食品、塩・砂糖・醤油などの調味料も備蓄している。計画上の目標数量にはほぼ到達しているが、町民全員分を確保はできていない。それぞれのご家庭においても、最低3日分、

できる限り7日分の食糧備蓄について、啓発活動を進めていく必要がある。

また、毛布、折りたたみベッド、簡易トイレ、衛生用品のおむつなど生活必需品の備蓄も進めている。マスク、除菌用品、パーティションなども購入、コロナ禍において、分散避難がより円滑に実践できるように、年度末には町内の6地区に防災倉庫の設置が完了する。

答弁 建設課長

倒木を切ることが町道の管理では対応が難しく、電線を管理している四国電力、NITにお願いで対応していただくことになっている。国道・県道の場合については「徳島県東部倒木対策協議会」で、倒木の危険箇所の点検、倒木の恐れのある樹木の除去を、毎年上分地区において、数百メートル程度を実施している。



電線に樹木が接触している

る。神領から広野については、支障木伐採でお願いしている。

●質問3● 町営バスについて

現在の町営バスを見ていても、あまり利用状況が思わしくないように思う。自然環境にも優しい車に方向転換するなどの考えはあるか。バスを小型化する事で、維持経費などの削減ができる、狭い道に車が入ることができる。細部にわたるサービスは神山には必要と思う。

答弁 住民課長

神山町は非常に広いため、隅々の利用者の所まで路線を作ることは非常に困難である。また、特定の路線を定めずに個々の利用者に対応することについては、神山町内に3社あるタクシー会社の事業と競合することとなり運行することは難しいと考えられる。

また、町営バスの朝夕の便についてはスクールバスと併用の便があるため、町営バスを小型化した場合はスクールバスを別に確保することが必要となり、スクールバスの経費が増加することが考えられる。

1 勝名地区

町村議会議員研修

令和3年2月18日勝名地区町村議会議員研修会が石井町中央公民館いしい藤ホールに於いて上勝町、勝浦町、佐那河内村、神山町、石井町議員が参加し開催された。

新型コロナウイルス変異株ウィルス感染で危惧されましたが、開催町の努力で本年度初



めの研修となった。はじめに勝名地区議会議長会会長の井上裕久氏があいさつを行い、次いで開催町である石井町長が歓迎のあいさつを行った。その後講演に移り講師として石井町出身の公益社団法人徳島被害者支援センター長の武市善明氏が「犯罪被害者支援と人権」を題し主に犯罪被害者が置かれている現状

①「犯罪被害に遭う」という事

②「犯罪被害者等の抱える問題」を壇上の掲示パネルで生命のメッセージを等身大のパネルを使用し生命の大切さを訴えてくれました。又、DVD「春が来た」で紹介され直接的被害と二次被害、徳島県犯罪被害者等支援条例の概要が説明された。大変有意義で私達の為になる講演でした。

次年度の開催は勝浦町の予定です。

(新居 榮二)

2 循環器基本法から

町民の健康を考える

令和3年3月16日循環器基本法から町民の健康を考えると題して健康福祉課担当より研修を受けた。

①健康寿命の延伸等を図るための脳卒中・心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法について

②循環器基本法から見る神山町民の健康について

③脳卒中・心臓病その他の循環器病を発症予防・再発予防のための食事について以上3点について説明を受けた。

一人一人が毎日の生活習慣（喫煙、食生活、運動）を見直し毎年健診を受けて、肥満や高血圧、脂質異常、糖尿病などの虚血性疾患や脳血管疾患のリスクの程度を確認しましょう。

また、

治療が必要なときは医療機関を受診し自己判断で内服を中断したり治療を中断したりすることのないようにしましょうとのことだった。

正しい知識を持ち予防に取り組み、健康寿命を延ばしたいと思いがちです。ぜひ日々努めたいと思います。

(森本 孝夫)



新型コロナウイルスワクチン接種 Q&A

Q 現在、医療従事者への接種が行われているが、高齢者等への接種時期は？

A 4月下旬の予定です。

Q 町内での接種医療機関は？会場での3密対策は？

A 神山医院、中谷医院、佐々木外科内科です。予約制にし、感染予防対策を行いながら実施します。

Q 免許証自主返納者等移動手段のない方への対応は？

A 神山町内の医療機関での接種に限り、タクシーを配車します。(無料)
神山町新型コロナウイルスワクチン接種予約コールセンターへの予約時に、「タクシー希望」とお伝えください。

※注

- ・コロナワクチン接種以外の目的には使用できません。
- ・ワクチン予約時に「タクシー」の予約をしていない場合及びご自身でタクシー会社へ予約をして料金を支払った場合、払い戻しの制度はありません。

Q 町内医療機関を指定して予約ができるのか？

A まず、神山町新型コロナウイルスワクチン接種予約コールセンターへの予約をお願いします。
接種希望日時、医療機関をお伝えください。
予約の際には、送付した接種券をご用意ください。
(希望の医療機関の予約が完了した場合、ご希望に添えない場合があります。)



Q 病院や施設へ入院、入所している方への接種は？

A 長期入院・入所中の方は、やむを得ない事情があり、住民票所在地において接種を受けることができない場合、住民票所在地以外でのワクチン接種が認められています。
接種券を受け取った後、かかりつけ医や施設等にお問い合わせください。



ワクチンが潤沢に供給されるまでは住民の皆様にご迷惑、ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

ワクチン接種が徐々に進んでいく状況であります。ワクチンを接種した方も接種していない方も、3密の回避やマスクの着用など感染予防対策を継続していただくようお願いします。

神山の 風景



地域の宝物である阿川小学校は人口減少により児童数が減り、平成16年に休校。平成27年に廃校になりました。阿川小学校にはもう一つ昭和59年に建設された旧校舎があります。その前には二宮金次郎像が立っています。明治に建てられ、今もそっと地域の人といっしょに時代の流れを見守っています。町内には、旧広野小学校、旧鬼籠野小学校、旧下分小学校、旧左右内小学校、神領小学校にも二宮金次郎像があります。時代とともに忘れられるようなこのごろですが皆さんも旧小学校へ行ったときは、二宮金次郎像を見て当時を思い出してみたいかがでしょうか。

(志甫 守)

議会の動き

- 6月
上旬 議会運営委員会
中旬、6月定例会
下旬
- 8月
上旬 決算審査
5日 令和3年度徳島県町村議会議員研修会

表紙写真説明

桜が咲き誇る3月29日の町民グラウンド（神領公民館跡地）に於いて神山中学校建設工事起工式が神山町・地元関係者・町議会・設計・施工受注業者参加のもと厳かに執り行われました。町長からは、現校舎建設当時の話やこの度移転となった経緯を含む挨拶を、議会議長からは自身が在学していた頃の話 exchanges、工事完了に至るまでの安全を願う挨拶がありました。竣工は令和3年度末の予定。

(森 一博)

編集後記

今定例会は、公益財団法人日本花の会から新園芸品種に認定された「神山枝垂桜」が開花を迎える中で行われました。明るく活動的な季節を迎える一方、新型コロナウイルス感染症がまだ終息する気配もなく皆様におかれましては、厄災が通り過ぎるのを耐え忍ぶ日々が続いている事と思われまます。その様な状況ではあります。このたびは上程可決された令和3年度当初予算の中によくワクワクチン接種に関する内容も盛り込まれ接種に向けての具体的な動きを見る事ができ、暗いトンネルの向こうに僅かではあります。が光明が見えてきた感があります。しかしながらワクワクチン配布時期の不確定要素や変異株ウイルスの影が近づいておられますので、皆様方におかれましては気を緩める事なく引き続き感染予防に努めていただければ幸いです。

(森 一博)